

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

事業属性

(単位：千円)

事業名	自殺対策事業										事業コード	030102420318				
政策体系	基本政策	5 市民一人ひとりが、その人なりの生きがいをもち、健やかで活動的なまち							政策目標	3 こころの健康づくり						
	施 策 名	1 多世代にわたる精神的不調の予防と早期発見								施策コード	531					
事業担当	所属	150200 健康福祉部社会福祉課							所属長	高山 明子						
会計情報	款	03 民生費		項	01 社会福祉費		目	02 社会福祉支援費		会計	01 一般会計		決算附属資料	113・114		頁
計画期間	開始年度	令和元年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	福知山市自殺対策計画					R7現在の状況	継続中		
根拠法令等	自殺対策基本法															
事業区分	☐ 法定受託事務 ☒ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 (															

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 平成18年に自殺対策基本法が制定され、自殺は社会の問題と考えられるようになった。福知山市においても、平成31年に福知山市自殺対策計画を策定し、福知山市が中心となり、ゲートキーパーの養成やいのちの大切さをつたえる啓発活動により、自殺者の減少をめざしている。											
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 自殺要因は多種多様である。さまざまな問題に関する相談窓口の充実(相談者のスキルの向上)を図る。											
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 本市における自殺者数の現状や特性の分析を踏まえ、本市における年間自殺者数がゼロとなることをめざし、自殺対策に関する施策を推進する。											
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ①市役所職員や市民を対象にゲートキーパー研修を実施し、相談支援のスキルやコミュニケーション能力を高める。 ②若年者(大学生など)を対象に、いのちのワークショップを実施し、いのちの大切さに気づき、自殺予防につながる学びを実践する。 ③自殺予防週間や自殺対策強調月間に、図書館での展示や福知山城のグリーンライトアップなどの啓発活動を行う。 ④カレンダーやポストカードなどの物品を配布し、啓発活動を行う。 ⑤自殺対策協議会や自殺予防対策推進連絡会等において、情報の共有や取組内容の振り返りを行いながら、事業の進捗を図る。											
対象者	市民				対象者数		75,471		単位あたりコスト		0.1	
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (											

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)						
予算情報	① 当初予算	7,726		2,202		1,287		0						
	② 補正予算	0		0		0		0						
	③ 繰越予算	0		0		0		0						
	前年度繰越	0		0		0		0						
	次年度繰越	0		0		0		0						
小計(①～③)		7,726		2,202		1,287		0						
予算財源内訳	① 一般財源	926		0		0		0						
	② 国支出金	0		0		0		0						
	③ 府支出金	3,800		1,101		607		0						
	④ 地方債	0		0		0		0						
	⑤ その他特財	3,000		1,101		680		0						
決算情報	① 流充用額	0		0										
	② 配当予算	7,726		2,202										
	③ 執行額	7,266		1,575										
	④ 執行率	94.0%		71.5%										
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	1.35	/	0.00	0.80	/	0.00	/						
	② 概算人件費	10,800		6,400										
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		18,066		7,975										
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称	地域自殺対策強化交付金		種類	民生費府補助金		実績金額	613		決算附属資料	23		頁
			自殺対策事業基金繰入(地域福祉基金)			基金繰入金			639			36		
				1										

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※ 直接アウトカム ・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	人	31	201	477			
	ゲートキーパー講座の受講者数	目標値		100	200	300	300	300	
			達成度	%	31%	101%	159%	0%	0%
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※ アウトプット ・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	回	2	3	14			
	ゲートキーパー講座の実施回数	当初見込		21	21	21	21	21	
活動内容① (アクティビティ)	※ アクティビティ ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	ゲートキーパー講座を実施(課内人権研修として実施できるよう提案し、職員を対象とする講座の実施)し、相談者に寄り添える人を増やしていく。								

成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※ 直接アウトカム ・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	人	39	18	29			
	いのちのワークショップの受講者数	目標値		60	20	40	40	40	
			達成度	%	65%	90%	73%	0%	0%
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※ アウトプット ・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	回	3	1	2			
	いのちのワークショップの実施回数	当初見込		3	2	2	2	2	
	活動内容② (アクティビティ)	※ アクティビティ ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。							
いのちのワークショップの実施。若者・若年者を対象としたワークショップを開催し、いのち・自分やまわりの人を大切にすることを学ぶことで、自殺予防の支援者を増やしていく。									

Ⅴ 事業担当所 属内による自己点検

定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題	※ 必要性、効率性、有効性の観点 を基に記述すること								
	自殺は、さまざまな困り事が要因となるため、困り事を解決するための相談窓口の充実を図ることが必要となる。このために、相談支援のスキルを高めることを目的にゲートキーパー研修を実施している。令和6年度は、市役所の職員人権研修の一環として、ゲートキーパー研修に取り組んだことで、相談支援のスキルやコミュニケーション力を高めることができた。しかしながら、自殺者数は減少していないことから、さらにゲートキーパーを増やしていく必要がある。								
現状の課題 に対する 改善策	福知山市の自殺者の年代別の傾向として、高齢者の割合が高くなっていることから、今後は、高齢者に焦点をあてた取組みも必要であり、ゲートキーパー研修を公民館等で実施したり、高齢者の相談の機会が増えるよう地域イベントなどでの啓発周知を行っていく。								